



史料ネット講座 シリーズ歴史遺産を考える 第2回

地域遺産としての自然海岸

主催＝歴史資料ネットワーク
共催＝神戸大学文学部地域連携センター
後援＝兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会
芦屋市教育委員会・西宮市教育委員会ほか

日時：2003年12月6日（土）13時30分～16時30分

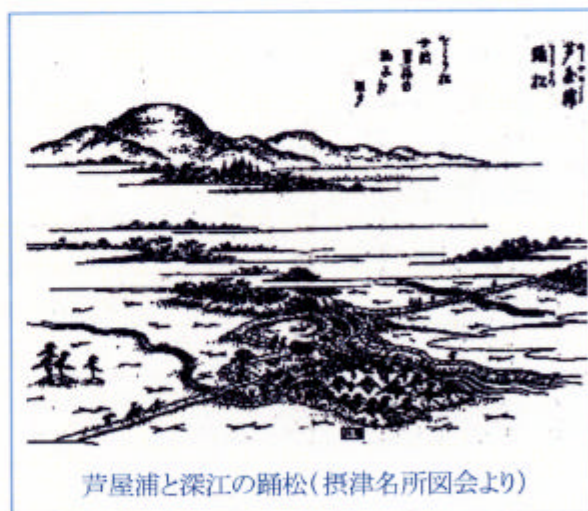
場所：深江会館（神戸市東灘区深江本町3-5-7 阪神深江駅南東スグ
大日靈女神社境内）

講演

坂江 渉氏 神戸大学文学部
地域連携センター主任研究員
「古代の浜辺と生活・信仰・伝承～西摂・神戸の松原海岸」

友野哲彦氏 神戸商科大学助教授
「自然海岸のもつ経済的価値～環境経済学の立場から」

ディスカッション
司会 **高橋明裕氏**
立命館大学非常勤講師



芦屋浦と深江の踊松（摂津名所図会より）

参加申し込み方法：FAX・メール・ハガキのいずれかに、住所・氏名・年齢・電話番号をお書き添えのうえ、下記史料ネットまでお申し込みください。
11月28日必着。定員80名、参加費無料（資料代500円が別途必要）

申し込み先 **歴史資料ネットワーク（略称 史料ネット）**

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学文学部地域連携センター一気付 TEL&FAX：078-803-5565（平日午後開室）
e-mail：s-net@lit.kobe-u.ac.jp URL：http://www.lit.kobe-u.ac.jp/~macchan/

阪神・淡路大震災以来、災害時の歴史資料の保全、地域のなかの歴史遺産の活用、大震災の記録化などに取り組んでいる市民・学生・研究者のボランティア団体です。関心のある方は、ホームページをのぞいてください。ニュースレター・メールニュースも発行中